# 2022年度 シラバス(授業内容)

# 昼間部2年 語学集中科 観光外語コース

#### 1.シラバスとは

シラバスは、授業の内容を予め受講者に知らせるもので、到達目標・使用教材・単位数等が記載されています。 当校の教育理念は「ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成」です。ホスピタリティとはお客様をおもてなしする こと、心配り・気配り・思いやりを意味します。相手の立場に立って考え、行動できる人間を育成することを念頭にカ リキュラム編成をしています。同時に卒業後、即戦力として活躍できるよう専門分野においても基礎・応用からの実 践教育を取り入れたカリキュラムとなっています。

#### 2.科目編成(カリキュラム)の概要

科目編成は、共通科目と専門科目です。

全科目が必修科目となり、卒業にはすべての単位取得が必要です。

- (1) 共通科目: 人間力を高めること、職業人として必要なビジネス教養を身に付ける科目構成です。
- (2)専門科目:各科各コースの専門分野に即した科目構成です。



# 2022 年度 昼間部 2 年 語学集中科観光外語コース

進級 • 卒業基準単位

		1	年	2	2年 卒	
		前期	後期	前期	後期	基準単位
必	共通必修	7	8	6	6	27
修	専門必修	17	17	16	28	78
合 計		24	25	22	34	105

各期全単位を取得すること。

#### 履修科目 • 単位一覧

#### 実務経験のある教員による科目

		1年前期	月			1年後	朝			2年前期 2年後期		Я					
		科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数
		ホスピタリティ I	演	1	15	ホスピタリティⅡ	演	1	15	脳力開発 I	演	1	15	脳力開発 Ⅱ	演	1	15
		ビジネスコミュニケーション [	講·演	1	15					ビジネスコミュニケーション Ⅱ	講·演	1	15	ビジネスコミュニケーションⅢ	講∙演	1	15
		Let's Speak English I	演	1	15	Let's Speak English II	演	1	15	Let's Speak English <b>Ⅲ</b>	演	1	15	Let's Speak English <b>IV</b>	演	1	15
	共	キャリアデザイン [	演	2	30	キャリアデザイン Ⅱ	演	5	75	キャリアデザインⅢ	演	1	15	国際交流	演	1	15
	通科	パソコン	演	1	15					卒業研究 I	演	2	30	卒業研究 Ⅱ	演	2	30
	科目	就職筆記対策 I	講	1	15	就職筆記対策Ⅱ	講	1	15								
	н																
		小計		7	105	小計		8	120	小計		6	90	小計		6	90
		Tourism English I	演	1	15	Chinese Skills Building in Taiwan	演	1	20	Tourism English II	演	3	45	Tourism English <b>Ⅲ</b>	演	3	45
		Survival English	演	3	45					Chinese Communication in Use I	演	1	15	Chinese Communication in Use II	演	2	30
		English Communication Foundation	演	1	15	English Communication in Use I	演	2	30	English Communication in Use II	演	2	30	English Communication in Use III	演	3	45
必		TOEIC対策 I	講	1	30	T0EIC対策 II	講	1	30	TOEIC対策III	講	1	15	TOEIC対策IV	講	1	15
修		TOEIC Listening	演	1	30	English Interview	演	1	30					English Communication Building in Australia	演	9	160
修科目		Chinese Basics I	演	1	15	Chinese Basics II	演	1	15	News & Discussion I	演	2	30	News & Discussion II	演	1	15
п		中国語検定対策 [	講	1	15	中国語検定対策Ⅱ	講	2	30	インバウンドツアープランニング I	演	1	15	インバウンドツアープランニング Ⅱ	演	1	15
		観光業界ベーシック I	講∙演	1	15	観光業界ベーシックⅡ	講·演	1	15	観光業界ベーシックⅢ	演	1	15	観光業界ベーシックⅣ	演	1	15
	車	観光英検対策	講	1	15	Reading & Writing I	演	1	15	Reading & WritingⅢ	演	1	15				
	門	Listening & Pronunciation	演	1	15	Speaking & Presentation	演	1	15	World Destinations I	講	1	30	World Destinations II	講	1	30
	科目	English Games	演	1	15	外客接遇サービス [	講·演	1	15					外客接遇サービスⅡ	講∙演	1	15
	п	日本の世界遺産	講	1	15	TOEIC Practice	講	4	60	接客手話I	演	1	15	接客手話 🛚	演	1	15
		Basic Grammar	講	1	15	Reading & Writing II	演	1	15	韓国語 I	演	1	15	韓国語Ⅱ	演	1	15
		Speak & Discuss	演	1	15					国内観光地理 I	講	1	15	国内観光地理Ⅱ	講	1	15
		身だしなみ講座	演	1	15									Screen English	演	1	30
														Chinese Skills Building in Taiwan(2)	演	1	25
		小計		17	285	小計		17	290	小計		16	255	小計		28	485
		1年前期 計		24	390	1年後期 計		25	410	2年前期 計		22	345	2年後期 計		34	575
Ē	+			1年	計			49	800			2年	計			56	920
								2年間	合計							105	1720

	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
	スタートアップセミナー	就職ガイダンス	オリエンテーション	中村学園祭
	オリエンテーション合宿	中村学園祭	スポーツ大会	
行	スポーツ大会	スピーチコンテスト		
事				

# 共通科目

科目名	脳力開発 I · Ⅱ			科目区分	共通科目					
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習					
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 : 1 単位 後期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間 後期 : 15 時間					
	住友大我									
担当	実務経験 : 旬・無 トレーナー業、近年はトレーナー育成業を中心に 15 年ほどの実務経験があります。									
授業概要	心身ともに健康な状態で、社会人として長く活躍できるよう、メンタルトレーニングを中心とした脳の働き(脳力)を 高める方法を学びます。									
到達目標	緊張からリラックス集中への反射を形成して、いつでも能力を発揮できるようになる。また、ストレスに対処する、ストレスを成長につなげる、モチベーションを高める、発想力を高めるなどの内容を、脳の働きをもとに理解する。									
検定資格	なし・必修・任意	名称: メンタルウェノ	レネストレ <b>ー</b> ニング基	谜 谜 課程						
教科書 教材	授業用教材セット									
授業計画	自律訓練法(リラックス) ・ビジョントレーニング 情報処理能力の向上 視覚思考力、論理思想 ・脳力を発揮するための 睡眠に関連する内容( 運動、食事に関連する ・その他 自己分析(エゴグラム メンタルヘルスに関連	ン法(緊張からリラックス くした集中への反射形成 (脳活ドリル、他) き力の向上 の生活習慣 ・疲労回復、記憶力、発想 の内容など	ま) 思力との関連など) ジメント、他)							
成績評価 方法	試験、出席率、平常点(打 詳細は、各期の初回授業		)組み合わせで評価	じます。						
成績評価 基準	【試験】A:80 点/%以上 【出席率】A:100%、B:8 【平常点】A:優、B:良、C	0%以上、C:60%以上、I		50 点/%未満						

#### 学生へのメッセージ

後期の授業内でメンタルトレーニングの検定試験を実施します。 合格した場合は、保有資格としてプロフィールなどに記載することが出来ます。 なお、受検料は発生しません。

科目名	ビジネスコミュニケーションⅡ・Ⅲ			科目区分	共通科目					
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	講義・演習					
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 : 1 単位 後期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間 後期 : 15 時間					
	岡田·橋本·担当講師									
担当	実務経験 : 有・無									
授業概要	目的:観光・ブライダル業界人としてふさわしいビジネスマナーや必要知識を身に付けること。 概要:1 年次習得した基本のビジネスマナーを基にロールプレイを交えた発展的な内容を学ぶ。 また、一般常識や必要知識を学習する。									
到達目標	栗 卒業後、新社会人として必要なビジネスマナーに関する知識を得ること。また、体現できること。									
検定資格	なし・ 必修・ 任意 名称	: 秘書技能検定	₹・ビジネス能力検定ジ	ョブパス						
教科書 教材	秘書検定合格教本2・3級 新星出版社									
授業計画	<ul> <li>【接遇】</li> <li>・アポイントから訪問・来訪マナー・電話応対・上座、下座</li> <li>【一般常識】・ビジネス文書(基本文書体裁とル・ビジネスメール・ビジネスメール・ビジネス用語</li> <li>【知識】・年金、税、保険・組織(役職)と部門・慶弔・その他社会人として必要な知識ロールプレイ等を交えた実践的内</li> </ul>	ノール、宛名書 <del>る</del>								
成績評価 方法	評価試験には期末試験の他、演習		トを含みます。							
成績評価 基準	A:評価試験 80 点以上、出席率 8 B:評価試験 70 点以上、出席率 7 C:評価試験 50 点以上、出席率 6 D:評価試験 50 点未満、出席率 6	0%以上、平常 0%以上、平常	点良 点可							

~~ ㅗ .	$\sim$		1 -	• •
学生へ	.(1)	***	ナフー	<b>-</b> 、∕
<b>T</b>	••/	,,	_	_

科目名	Let's Speak English <b>Ⅲ • Ⅳ</b>			科目区分	共通科目			
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習			
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 : 1 単位 後期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間 後期 : 15 時間			
担当	実務経験:有・無							
授業概要	「英語で外国人と会話が出来たら」 す。シンプルなキーセンテンスをい す。 クラスはレベル別に分かれま	忘用して使える。	ように、会話、リスニング	ブ、アクティビティを迅	通して練習していきま			
到達目標	日常的な話題について、シンプルな英語でコミュニケーションをとることが出来る。 異なる国や文化の人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとすることが出来る。							
検定資格	なし・必修・任意 名称:							
教科書教材	Speak Now Level 1 Student Book (Oxford)							
授業計画	My Hometown Asking about & describing places, a  [Shopping] Prices & features, bargaining, frequ  [Food] Quantities, needs, eating habits, de  [Past & Future] Talking & asking about past events	ency scribing food						
成績評価 方法	下記評価基準に基づく							
成績評価 基準	A:評価試験(理解度)80%以上、 B:評価試験(理解度)60%以上、 C:評価試験(理解度)50%以上、 D:評価試験(理解度)50%未満、	出席率 80%以_ 出席率 60%以_	上、平常点良 上、平常点可					

#### 学生へのメッセージ

Don't be shy! Do your best!

科目名	キャリアデザインⅢ			科目区分	共通科目				
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習				
実施期	2年 前期	単位数	前期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間				
	就職担当								
担当	実務経験:有・無								
授業概要	1 年次とは変わり、就活情報の共有を主とした授業となります。 就活は各自の目指す業界、企業により開始時期や進行状況が異なりますので、個々の進行に応じ 個別にバックアップし内定に向けサポート致します。また、内定者については自身も含めた就活情報の整理や入 社に向けたビジネスマナーの習得をフォローしていきます。 後期には内定者を対象に就職交流プラザもあります。後輩への指導や自分達の学校、学科を誇りと 出来るように積極的に自分の出来る事を考え、行動する時間としましょう。								
到達目標	1、内定及び進路決定を得ること。 2、社会人としての最低知識を有し、実行できること。 3、自身の就職活動をまとめ、後輩指導に役立たせられること。								
検定資格	なし・ 必修・ 任意	名称:							
教科書 教材	CAREER ADVICE TEXT(インテリジェンス)								
授業計画	【就職活動実践】 就活サイトを利用した就活自己 PR・志望動機作成、履小論文演習、SPI 対策と模別 【内定後】 お礼状作成、内定報告書類 【ビジネスコミュニケーション ビジネスメール作成、受付 ビジネスセールストーク術	歴書・ES 作成、面接 疑試験演習、企業講演 質作成、就活資料の整 い】 と接遇対応、名刺交換	演習、GP ワーク演習、 買 理 a、ビジネスルールの理	解、					
成績評価方法	期末試験の得点ならびに出 授業態度、提出物などが評		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(進路活動)の取り組	 む姿勢、				
成績評価 基準	A:評価試験 85 点以上 か B:評価試験 65 点以上 か C:評価試験 40 点以上 か D:評価試験 40 点未満、出	つ 出席率 80%以上 つ 出席率 60%以上	、平常点良 、平常点可						

学生への	سل لم	
マイへの	メッカー	ー`ノ

						_	1			
科目名	卒業研究 I · Ⅱ					科目区分	共通科目			
対象	昼間部全学科全コース					授業形式	演習			
実施期	2年 前期・後期	<u>i</u>	単位数	前期: 後期:		時間数	前期 : 30 時間 後期 : 30 時間			
	各ゼミ講師									
担当	実務経験 : 有・無									
授業概要	この科目は、自身の興味ある分野を広く調査研究し深く考察することを目的とする。 観光関連の中から自らがテーマを決め、主体的に調査・研究を行い、考察を入れてレポートを作成する。今まで学校で学び得た知識や経験、図書館やパソコン、見識者、実地踏査などの手段により情報を集め研究する。講師からの助言・指導を受けながら卒業までにレポートをまとめる。また、研究成果の報告としてプレゼンテーションを行う。また、ゼミ内で優秀な作品を選出し、全体でのプレゼンを行う。 なお、卒業研究レポートの中で秀逸なレポートについては、卒業時に「卒業研究レポート優秀賞」として表彰する。									
到達目標	①自身の調査した内容をレポートにまとめ提出する。 ②プレゼンテーションの作成及び発表を行う。									
検定資格	なし・ 必修・ 任意	名称:								
教科書 教材	なし(適宜必要なプリントをゼミ担当者より配布)									
授業計画	【進め方】 ・卒業での決め方 ・レポート作成における記 【調査研究】 ・調査計画の作成 ・調査計画の作成 ・調査研究の進捗に合わ ・実施内容の確認 【レポートのまとめ】 ・レポート内のまとめ】 ・レポート内のまとり ・レポート内のまとり。 ・ウポート内の作成 ・カー・ウェーションを表します。	せた個別指導 、まとめ) 法、結果、考察 する	)							
成績評価 方法	・平常点は授業取組姿勢 ・以下の提出物は全て提 【提出物】前期:序論 後	出すること。								
成績評価 基準	A: 出席率 90%以上、 <sup>3</sup> B: 出席率 80%以上、 <sup>3</sup> C: 出席率 60%以上、 <sup>3</sup> D: 出席率 60%未満、 <sup>3</sup>	P常点 良 P常点 可								

学生への	_	,	1.	• •
マエへん	77	***	+7.	_~`
~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	"	<i></i>	Ŀ	_

科目名	国際交流			科目区分	共通科目					
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習					
実施期	2年後期 単	立数	後期 : 1 単位	時間数	後期 : 15 時間					
	各担当講師									
担当	実務経験:有・無									
授業概要	コロナ禍により一時は海外との交流が途絶えてしまいましたが、それでも今後、私たちが多くの国籍の方たちに接し、共に暮らし、共に働く環境が復活することでしょう。この科目は、ITHならではの校内で異文化に触れることが出来る環境を活かし、留学生との交流を通してお互いの「文化」「習慣」の違いを学び、理解を深めることを目的とします。									
到達目標	①外国人旅行者、移住者、働く仲間として交流のできる人材となる。 ②海外の方に伝えたい「日本の事」を動画で表現。社会に出た際に表現の組み立て、立案を行える事を目標。 ③日本の「文化」「習慣」をどのくらい知っていますか。自ら調査し接客に生かせる姿勢を身に着ける									
検定資格	なし・ 必修・ 任意 名称:									
教科書 教材	なし(適宜必要な資料、プリント等を配布)									
授業計画	【日本の生活調査】 個人ワーク、グループワーク ①年中行事、自然風土、スポーツ、音楽 ②観光庁資料から「外国人旅行者が日本 チームごとの「こうしたら良いのでは 【動画作成】 グループワーク チームに分かれてテーマを選び、徹底的 【発表・交流】 留学生、ネイティブ講師に対して発表を	いたきては、ことは、これにおいては、これにおいては、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに	「困った事」を調べる。 こいった改善策を含ませて	ごチームごとに発	悉表。					
成績評価 方法	<ul><li>・授業取組姿勢</li><li>・発表内容</li><li>・国際交流への意欲</li></ul>									
成績評価 基準	A: 出席率 90%以上、平常点 優B: 出席率 80%以上、平常点 良C: 出席率 60%以上、平常点 可D: 出席率 60%未満、平常点 不可									

学生への	L.	
ニーハハ	スいノエノー	-·/

# 観光外語コース 専門科目

科目名	Tourism English II • III			科目区分	専門科目	
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習	
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 : 3 単位 後期 : 3 単位	時間数	前期 : 45 時間 後期 : 45 時間	
	Native teachers					
担当	実務経験:有・無					
授業概要	Students will learn polite English and industry and the travel industry. The			d in a variety of indu	stries, such as the hotel	
到達目標	Students will learn English used in the students who wish to work or travel		-	visitors from oversea	as. It will also help	
検定資格	なし・ 必修・ 任意 名称:街	光英検2級・	3 級			
教科書教材	Prints will be used.					
授業計画	[Tour Guide English] English used for work as a tour guide [Hotel English] English used in hotels, restaurants & lounges. [Airline English] English used in the airline industry. [Railway English] English used by station staff. [Tourism English] General English used in the tourism industry.					
成績評価方法	下記、評価基準に基づく					
成績評価 基準	A:評価試験(理解度)80%以上、出席率80%以上、平常点優 B:評価試験(理解度)60%以上、出席率70%以上、平常点良 C:評価試験(理解度)40%以上、出席率60%以上、平常点可 D:評価試験(理解度)40%未満、出席率60%未満、平常点不可					

#### 学生へのメッセージ

Using English at work after graduation is a big challenge. Use this valuable chance of learning and practising Tourism English in a small group,

科目名	Chinese Communication i	n llse I • ∏		科目区分	専門科目	
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習	
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期:1単位後期:2単位	時間数	前期 : 15 時間 後期 : 30 時間	
	香月 雪希	l .	12777 112	L	12741 - GO 1131111	
担当	実務経験: 有・無					
授業概要	「仕事で使える中国語会 2 年次では、1 年次で学習 得を目指します。 授業ではフレーズを繰り びます。カードゲームを使	配した発音と会話の基本 返し発音し、また学生同	]士で会話練習を行い、			
到達目標	各業界で初歩の対応がで	きる中国語会話の習得	<del>]</del> ,			
検定資格	なし・必修・任意	名称:				
教科書 教材	講師のプリント・動画					
	【復習】	L / = 77				
	一年次に勉強した内容を	<b>王復</b> 省				
	【各業界の初歩の中国語 クラスの就職内容に基づ	_	かな中国語会話			
	【文法を勉強しよう】 これまでのフレーズやb	<b>単語を応用しながら文法</b>	を学習			
授業計画	【復習】 二年次前期に勉強した[	内容を復習				
	【中国や中国語をより深く 学生に自分たちが知りが	_	い事などを考えて、そ <i>0</i>	)テーマに沿って中国	国語を覚える。	
	【文法を勉強しよう】 これまでのフレーズや!	単語を応用しながら文法	を学習			
	【中国の映画を楽しもう】 映画を見て、セリフを実際にロールプレイングで発音					
成績評価 方法	出席率と期末テストに基づく					
成績評価 基準	A:授業内期末試験(理解度)90%以上、出席率80%以上、平常点良好 B:授業内期末試験(理解度)70%以上、出席率70%以上、平常点良好 C:授業内期末試験(理解度)40%以上、出席率60%以上、平常点普通 D:授業内期末試験(理解度)40%未満、出席率60%未満、平常点不良					

#### 学生へのメッセージ

中国語に対しての苦手意識を無くし、中国のお友達を作りましょう!

科目名	English Communication in	л Пер П• Ш	Ī		科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コー		•		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期		単位数	前期 : 2 単位 後期 : 3 単位	時間数	前期 : 30 時間 後期 : 45 時間
	Native teacher			1	<b>'</b>	
担当	実務経験 : 有・無					
授業概要	Students will practice spe	eaking, liste	ning & reading	skills on a broad range	of topics.	
到達目標	The students will build on	the Englisl	h skills they ga	ined in the first year, v	ith the emphasis on c	ommunication skills.
検定資格	なし・必修・任意	名称:				
教科書 教材	Speak Now Level 1 Stude Speak Now Level 2 Stude					
授業計画	【Cities, music & travel plans】 Question practice, invitations & suggestions, future plans 【Friends & family, restaurants and health】 Describing people's appearance & personality, describing restaurants and ordering food, health problems & advice 【Jobs & free time】 Talking about jobs and ability, inviting & apologising. 【Travel, style & opinions】 Preferences, schedules, ideas & requests, giving opinions, agreeing & disagreeing					
成績評価 方法	下記、評価基準に基づく					
成績評価 基準	A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率80%以上、平常点優 B: 評価試験(理解度)60%以上、出席率70%以上、平常点良 C: 評価試験(理解度)40%以上、出席率60%以上、平常点可 D: 評価試験(理解度)40%未満、出席率60%未満、平常点不可					

#### 学生へのメッセージ

Use this great chance to practice speaking as much as possible in a small group.

						T -
科目名	TOEIC 対策Ⅲ·Ⅳ				科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース				授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期		単位数	前期 : 1 単位 後期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間 後期 : 15 時間
	岡野恵美子	•				
担当	実務経験 : 有・無					
授業概要	TOEIC リーディングスコ 種演習を実施し、速読力			×く多くの実践問題にE	阪り組みます。特に P	art7 対策のため、各
到達目標	1 年次 TOEIC スコアより	100 点アッ	プ			
検定資格	なし・ 必修・ 任意	名称: T	OEIC 検定			
教科書 教材						
授業計画	【リーディング Part5&6 対プリントを使用した問題頻出単語の復習 【リーディング Part7 対策プリントを使用した実践	演習と基礎	文法の確認			
成績評価 方法	毎週のチェックテストにた 試験を行い、出席率、TC				平常点に加点します	。また学期末には評価
成績評価 基準	A:評価試験(理解度)80 B:評価試験(理解度)60 C:評価試験(理解度)40 D:評価試験(理解度)40	%以上、出原 %以上、出原	第率 70%以上 第率 60%以上	二、平常点 良 二、平常点 可		

学生へのメッセージ		

科目名	TOEIC 対策Ⅲ·Ⅳ			科目区分	専門科目		
対象	語学集中科観光外語コー	-ス	授業形式	講義			
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 : 1 単位 後期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間 後期 : 15 時間		
	眞舘 尚子						
担当	実務経験 : 有・無						
授業概要	TOEIC には英語能力だし このクラスでは1年生でいきます。英語の語彙力 す。出来るだけ早く目標	固めた文法やリスニンク 向上と共に、TOEIC のス	゛カを上手くいかせるよ・ スコアアップ、さらにはオ	う、常に時間に意識し			
到達目標	1 年次の最高スコア+10	00 点					
検定資格	なし・ 必修・ 任意	名称: TOEIC					
教科書教材	なし						
授業計画	<ul> <li>・応答問題(PART2) 文頭をしっかり聞き取れ</li> <li>・会話問題(PART3) 場面と登場人物の人間</li> <li>・説明文問題(PART4) 語句の言い換えになれ</li> <li>【リーディング】</li> <li>・短文穴埋め問題(PART4) 品詞と動詞の形をしった</li> <li>・長文穴埋め問題(PART6)</li> <li>・読解問題(PART7)</li> </ul>	夏文や選択肢に出てくる (PART1) にく出る単語を中心に学れるよう繰り返し解いて、 関係をしっかり押さえら 、グラフィック問題を攻略 (5) いりインプットして、語彙 (6) 、文脈・時制が問われる -ワードをつかめるように	びます。 英語に慣れるようにしまれるようにしまれるようにします。 格できるようにしていきま 力をつけていきます。 5問題に慣れるようにし	<b>ます</b> 。 <b>ます</b> 。	こ付ける。		
成績評価 方法	期末テストと授業態度を 期末テストを欠席(公欠に		:します。				
成績評価 基準	A:評価試験 80%以上、 B:評価試験 60%以上、 C:評価試験 40%以上、 D:評価試験 40%未満、	出席率 70%以上、平常, 出席率 60%以上、平常,	点 良 点 可				

#### 学生へのメッセージ

1年次に学んできた内容の理解をさらに深めて、TOEICの点数を上げるべく一緒に頑張りましょう。 特にリーディングは苦手な人も多いと思うので、苦手意識を払拭できるようにしていきましょう。

科目名	News & Discussion I • II			科目区分	専門科目		
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習		
実施期	2年 前期·後期	単位数	前期 : 2 単位 後期 : 1 単位	時間数	前期 : 30 時間 後期 : 15 時間		
	須田礼美						
担当	実務経験: 有・無 エアラ	ライン業界にて地_	上職及び客室乗務員とし	て実務経験あり。			
授業概要	世の中の動きに興味と関心を持興味のある情報のインプットと「調べ学習」と「情報伝達」の反	アウトプットを繰り	返す事で、理解力や語彙	<b>東力を効果的に高め</b>			
到達目標	○社会人として必要な語彙力・理解力・表現力を身につける ○情報を過不足なく伝え、それに対する自分の意見を表現できるようになる						
検定資格	なし・ 必修 ・ 任意 名称	<b>ኾ</b> :					
教科書 教材	適時プリント配布						
授業計画	<ul> <li>●オリエンテーション: 授業の目的と進め方の説明 ○評価方法と目的 ○課題の取り組み方と発表の仕方、質疑応答と意見交換に関する説明 ○ディスカッションの進め方 (役割分担・ブレーンストーミング・納得解)</li> <li>●課題の発表と質疑応答: ニュースサマリーの発表と質疑応答・ 逐時講師からのフィードバック ①過去1週間に起きたニュースの中から各自が1つ選び、それを要約・考察し授業内で発表する ②発表後の質疑応答と講師からの補足説明で理解を深める ③発表者の考察を基に、クラス内で意見交換し、自分の考えや意見をまとめる</li> <li>●ディスカッション / ディベート 話題のニュースや気になるテーマを取り上げ、クラスやグループでディスカッション/ディベート</li> </ul>						
成績評価 方法	語 評価試験・出席状況・課題総合点(提出回数/内容/発表回数とその内容)・平常点(授業参加意欲)を総合的に評価 して判断する。						
成績評価 基準	A:評価試験 90 点以上、出席率 B:評価試験 80 点以上、出席率 C:評価試験 70 点以上、出席率 D:評価試験 70 点未満、出席率	80%以上、課題約 70%以上、課題約	洽点 良 洽点 可				

#### 学生へのメッセージ

物事を多角的・複眼的に見る訓練をしながらコミュニケーションカも一緒に身につけましょう!

科目名	インバウンドツアープラ	ンニングΙ・Π		科目区统	分	
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式		
実施期	2年 前期·後期	単位数	前期:1単6	立	前姐 . 15 時間	
	松川 信也					
担当	実務経験: 有・無	元添乗員。観光系の	)専門学校におい	て旅行や国家試験対策の	の教鞭実務経験あり。	
授業概要	インバウンド(訪日外 作成して発表する。	国人)における人気の	の観光地を説明し	、それを踏まえて彼ら;	が満足する国内ツアーを	
到達目標	インバウンドにおける かつ、訪日外国人に日			理解し説明できる。		
検定資格	なし ・ 必修 ・	任意名称:				
教科書 教材	なし(プリント対応)					
授業計画	<ul> <li>&lt;前期「インバウンドツアープランニング I」&gt;</li> <li>1. 日本国内のインバウンド人気観光資源の把握 都内や大阪などの大都市圏を含めた日本国内で、外国人が実際訪問して良かったと評価している さまざまな観光地を把握する。 また、国内の輸送手段について学習する。</li> <li>2. ツアー概要の作成 訪日外国人に日本を「案内」する立場となり、どういうテーマで日本を楽しんでもらうか、構想を 練り、後期のツアー作成へとつなげる。</li> <li>〈後期「インバウンドツアープランニングⅡ」&gt;</li> <li>1. ツアーの作成 パソコンを使用して、ツアー行程、費用、を作成する。 かつ、パワーポイントを使用して、諸君の作成したツアーの良さをアピールする。</li> <li>2. 発表 1名10分で、パワーポイントで作成したツアーの良さをプレゼンテーションする。</li> </ul>					
成績評価 方法	前期:観光資源講義時、パート終了ごとに小テスト実施し、平常点としてカウントする。欠席の場合はO点扱いとなるので注意。期末評価試験も実施し、期末試験、出席率、平常点の総合評価とする。 後期:プレゼンテーションを期末試験扱いで実施し、期末試験、出席率、平常点の総合評価とする。					
成績評価 基準	A: 評価試験 80 点以上、 B: 評価試験 60 点以上、 C: 評価試験 40 点以上、 D: 評価試験 40 点未満、	、かつ 出席率60%以 、かつ 出席率60%以	上、かつ 平常点 上、かつ 平常点	良以上 可以上		

#### 学生へのメッセージ

語学を集中的に学んだ皆さんが、訪日外国人を御案内する立場になるかもしれません。彼らが日本国内旅行を楽しむための、 基本的知識を身につけて、楽しみながら価値あるツアーを作成してください。

科目名	観光業界ベーシックⅢ・	TV		科目区分	専門科目	
対象	語学集中科観光外語コー		授業形式	演習		
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期:1単位	時間数	前期 : 15 時間	
	松川信也		後期:1単位		後期 : 15 時間	
担当	実務経験:有・無	元添乗員。観光系の専	厚門学校において旅行や	国家試験対策の教	鞭実務経験あり。	
授業概要	観光業界全般(旅行、ホ	テル、鉄道、エアライン)	)について、実務へつなた	がる基本的知識を学	習する。	
到達目標	国内、海外を問わず、観	光業界全般の基本的知	記載を身につけ、顧客に認	说明できる。		
検定資格	なし・ 必修・ 任意	名称:				
教科書 教材	なし(授業内で配布のプリント対応)					
授業計画	〈前期「観光業界ベーシックⅢ」=国内観光〉 テーマ=応用地理:国内旅行を楽しむ 国内旅行を楽しむ手段としての3つの切り口(①駅弁②日本神話のふるさと③日本のパワースポット)から観光情報を講義する。 〈後期「観光業界ベーシックⅣ」=海外、航空業界の知識> 1. 空港の知識 国内、海外を問わず、旅の出発点となる「空港」について、歴史・現状・最新動向・諸トピックスを学習する。 2. 時差の知識 海外旅行に行くにあたり直面する海外諸国との「時差」について、基礎知識および関連知識を学習する。					
成績評価 方法	各パート終了ごとに小テ 試験も実施し、期末試験			場合は0点扱いとな	るので注意。期末評価	
成績評価 基準	A:評価試験80点以上、かつ 出席率80%以上、かつ 平常点優 B:評価試験60点以上、かつ 出席率60%以上、かつ 平常点良以上 C:評価試験40点以上、かつ 出席率60%以上、かつ 平常点可以上 D:評価試験40点未満、または 出席率60%未満、または 平常点不可					

#### 学生へのメッセージ

語学を集中的に学ぶ皆さんにも、国内・海外旅行を楽しむための、さまざまな知識を身につけてほしいと考えています。 当授業でそれらを一気に習得してください。

利口力	Desilies 0 W W w III			취묘증가	古田利口			
科目名	Reading & Writing III			科目区分	専門科目			
対象	語学集中科観光外語コース	54 1丁亦广	±5#0 4 ₩ /±	授業形式	演習			
実施期	2年前期	単位数	前期:1単位	時間数	前期 : 15 時間			
担当	Native teacher 実務経験 : 有 · 無							
授業概要	The students will study true stories	under different	: themes.					
到達目標	Reading & Writing will help students improve their reading speed and comprehension as well as English writing ability. It will also help students to prepare for the reading section of the TOEIC and Eiken tests.							
検定資格	なし・必修・任意 名称:							
教科書 教材	Read This! (日本出版貿易)							
授業計画	Unit Four— Marketing  [FarmVille] A computer game helps to sell real food!  [Guerilla Marketing] Is it art or is it advertising?  [The Land of Poyals] A ship took 243 people to a place called Poyals  Unit Five— TV and Film Studies  [Mean Judges] Sometimes we like mean people. Why is this true?  [The Uncanny Valley] How can a happy children's movie make us uncomfortable?  [A New Language] Someone made a movie about an unusual world whose characters speak a new language.							
成績評価 方法	下記、評価基準に基づく							
成績評価 基準	A:評価試験(理解度)80%以上、出席率80%以上、平常点優 B:評価試験(理解度)60%以上、出席率70%以上、平常点良 C:評価試験(理解度)40%以上、出席率60%以上、平常点可 D:評価試験(理解度)40%未満、出席率60%未満、平常点不可							

#### 学生へのメッセージ

科目名	World Destinations I • Ⅱ			科目区分	専門科目		
対象	語学集中科観光外語コース	授業形式	講義				
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 : 1 単位 後期 : 1 単位	時間数	前期 : 30 時間 後期 : 30 時間		
	担当講師	•		•	•		
担当	実務経験 : 有・無 旅行業界にて旅程管理実務経験あり。						
授業概要	この科目では、主に日本人渡航者が多く訪れる場所をピックアップし、その特徴や魅力、気候、食文化、特産品を広く浅く学びます。 世界地図上で、主要な国・都市・観光につながる地勢を把握します。 適宜小テストを行います。 なお、本科目は、世界遺産検定/海外地理検定/観光英検の合格を目的とした、検定対策の授業ではありません。また、授業内容・順番は変更になる場合があります。						
到達目標	世界の主要な国、都市を地図上で直ちに指し示すことができる。日本からの渡航者が多く訪れる世界の主だった 観光地について、内容を理解し、説明することができる。自分の興味のある destinations について、その魅力を他 者につたえることができる。時差計算ができる。						
検定資格	なし・ 必修・ 任意	名称:					
教科 <del>書</del> 教材	旅に出たくなる地図 世界(プリント適宜配付	帝国書院)					
授業計画	【 Around the world 】 世界の地勢、主要な国の場所を地図上で再確認 【 Asia】 Korea/ China (Mainland, Hong Kong, Macao, Taiwan)/ Vietnam/Cambodia/ Thailand/Singapore/Indonesia/ India 【Oceania】 Australia/New Zealand/Hawaiian Islands/Guam, Saipan 【North America】 U.S.A./Canada 【Central & South America】 Brazil, Peru 【Europe】 U.K./France/Spain/Italy/Austria/Switzerland/Germany 【ヨーロッパに関しての教養】 宗教画の見かた 【Middle East and Africa】 Turkey/Egypt 【期末試験と解説】 前期および後期・期末試験/解説						
成績評価 方法	評価試験、出席率、授業態	度、意欲					
成績評価 基準	A:評価試験(理解度)80 点以上、かつ出席率80%以上、かつ平常点優 B:評価試験(理解度)60 点以上、または出席率70%以上、または平常点良 C:評価試験(理解度)40 点以上、または出席率60%以上、または平常点可 D:評価試験(理解度)40 点未満、または出席率60%未満、または平常点不可						

#### 学生へのメッセージ

"Destinations"とは、「旅行などの目的地」という意味です。これから世界と渡り合う皆さんにとって、語学以外にも基本的な海外の地理・文化についての知識は必須です。

机の上で一緒に旅をしながら、世界についての知識を深めましょう。

科目名	接客手話Ⅰ・Ⅱ				科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コー	ース		T	授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期		単位数	前期 : 1 単位 後期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間 後期 : 15 時間
	担当講師					
担当	実務経験:有・無	江戸川区	登録手話通訴	 者		
授業概要	ユニバーサルサービス。 級単語学習を行う。 聴覚					
到達目標	手話検定4級レベルを目指す。					
検定資格	なし・必修・任意	名称:手	話技能検定 4	- 級		
教科書 教材	手話技能検定公式テキスト3・4級(日本能率協会マネジメントセンター)					
授業計画	【日常生活で必要な基本を学習 I 】 あいさつ・天候・疑問・数字・日にち・時間・家族・色・方角・感情・動作・自然・仕事などを学習する。 【日常生活で必要な基本を学習 II 】 食べ物・動物・スポーツ・趣味・乗り物・形容詞・副詞・施設・地名・接客手話などを学習する。 【日常生活で必要な基本を学習 II 】 ホテルで使う手話や検定対策に向けて過去問題の学習を行う。 【聴覚障害概要の学習】 手話とは・聴覚障害者とは・耳の構造・聴覚障害の種類・聴覚障害者数・聞こえのレベル・身体障害者等級・聴覚障害者のコミュニケーション方法・合理的配慮・手話言語条例・強味と弱味・ろう文化など					
成績評価 方法	授業内におこなう実技証	大験と期末記	<b>忒験、</b> 出席率、	授業態度を総合的に評	価します。	
成績評価 基準	A:評価試験 80 点以上、 B:評価試験 70 点以上、 C:評価試験 50 点以上、 D:評価試験 50 点未満、	出席率 70 出席率 60	%以上、平常, %以上、平常,	点良 点可		

*** 'L	_			• •
学生へ	ΛI	***	<del>1</del> 7-	_` <i>'</i>
<b></b> -	v	ノン	Ŀ	_

科目名	韓国語Ⅰ・Ⅱ				科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース				授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期:1		時間数	前期 : 15 時間 後期 : 15 時間
	渡部 茂				•	1
担当	実務経験:有・無					
授業概要	シャドーイング法で教科書とプリン	<b>小例文資料を</b> 「	中心に発話形	式で行う。		
到達目標	母語である日本語のように「いつ」 は韓国語」で考えることで、相手プ					使しながら、「韓国語
検定資格	なし・ 必修・ 任意 名称:	ハングル検定	(日本主催)、	韓国語能力詞	式験(韓国主催)	
教科書 教材	「日本語式から学ぶ韓国語概説」	渡部 茂	著			
授業計画	[学習内容] ※ 下記の単元項目をバランスよくトータル的に学んでいく  [文字の機能] ハングルとは何か 歴史的な背景と言語構造 音声言語 文字言語 漢字語 固有語 外来語  [音声と音韻] 母音字母: 単母音、重母音(ヤ行・ワ行)、子音字母: 平音、激音、濃音 日本語の韓国語表記法 ① 鼻音化 ② 口蓋音化 ③ 母音の順行同化 ④ 頭音法則 ⑤ 二文字の終声 ⑥ 「n/r」の音の添加 ⑦ 流音化 ⑧ 絶音法則 ⑨ 合成語の濃音化 ⑪ 依存名詞の濃音化 ⑪ 母音の長短の意味の相違 等  [文の構造と組み立て] 文末語尾と文中語尾 平叙文 疑問文 命令文 感嘆文 願望文 勧誘文 呼びかけ文 等 待遇表現 尊敬表現 丁寧表現 謙譲表現 時制表現 現在形 過去形 未来形 未実現形 過去回想形					
成績評価方法	出席状況並びに積極的な授業参	加と期末試験				
成績評価 基準	C: 出席率 60%以上、 評価試	験 80%以上 験 70%以上 験 60%以上 験 60%未済	·、 平常点 ·、 平常点	B C		

#### 学生へのメッセージ

新しいものを学ぶことは、未知との遭遇でもあり、知る喜びを獲得することでもある。 真摯な気持ちと意欲で学習することで、さらに自己達成感も味わえる。 継続して授業に参加することが望ましい。

科目名	国内観光地理 I·Ⅱ			科目区分	専門科目		
対象	語学集中科観光外語コー			授業形式	講義		
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 : 1 単位 後期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間 後期 : 15 時間		
担当	実務経験:有・無		務経験あり。現在も旅行業務	いまた おいま おいま おいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま か			
授業概要	日本国内の主要な観光: 地の写真を写しながら理		する。用意したテキストに沿	つて講義を進め	う、モニターには観光		
到達目標	観光業界および関連業 指す。	界で仕事をする際に、観	光地の特色や見所、更にアク	クセス方法まで	案内できるレベルを目		
検定資格	なし・必修・任意	名称:					
教科書 教材	無し。テキスト&地図はその都度用意する。						
授業計画	<ul> <li>【日本の観光資源】</li> <li>温泉、寺社・仏閣など、日本独特の観光資源全般</li> <li>訪日観光客の傾向や動向(人数の推移、人気観光地など)</li> <li>【東日本の観光地】</li> <li>北海道、東北、関東地方の主な観光地</li> <li>【中部地方の観光地】</li> <li>甲信越、北陸、中部地方の主な観光地</li> <li>【西日本の観光地】</li> <li>近畿、中国、四国、九州、沖縄の観光地</li> </ul>						
成績評価 方法	期末試験の点数に加え	、平常点(授業姿勢)も大	きく評価する。授業に積極的	ご取り組みまし	よう!		
成績評価 基準	A:授業内期末試験 85点以上、出席率 80%以上、提出物·課題評価 良好、平常点 優良B:授業内期末試験 70点以上、出席率 80%以上、提出物·課題評価 良好、平常点 良好C:授業内期末試験 40点以上、出席率 60%以上、提出物·課題評価 普通、平常点 普通D:授業内期末試験 40点未満、出席率 60%未満、提出物·課題評価 不良、平常点 不良						

#### 学生へのメッセージ

日本のいろいろな観光地を、旅行している気分で楽しみながら覚えましょう!

科目名	English Communication	Ruilding in Australia		科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コ			授業形式	演習
実施期	2年後期	単位数	後期 : 9 単位	時間数	後期 : 160 時間
7 332.77	Teachers in Australia	1	1		1
担当	実務経験 : 有・無				
授業概要		Melbourne with a host fa from all over the world. T	-	-	
到達目標	higher TOEIC score. It w	nany purposes. It will impr ill give them a chance to e global-minded. It will als	experience western cultu	ıre. The students wil	
検定資格	なし・ 必修・ 任意	名称:			
教科書 教材	Prints will be used.				
授業計画	【Speaking & Presentation Students will build their state [TOEIC]	communication skills by lean  speaking & presentation s  s aimed at improving the	kills by preparing and mak		; them.
成績評価 方法	下記、評価基準に基づく	:			
成績評価 基準	B:評価試験(理解度)50 C:評価試験(理解度)30	0%以上、出席率 95%以上 0%以上、出席率 90%以」 0%以上、出席率 80%以」 0%未満、出席率 80%未満	-、平常点 良 -、平常点 可		

#### 学生へのメッセージ

This is a great chance to improve your English, make friends from all over the world and learn about their culture. Study hard, play hard and make unforgettable memories!

科目名	外客接遇サービスⅡ				科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース				授業形式	講義 • 演習
実施期	2年後期		単位数	後期:1単位	時間数	後期 : 15 時間
	須田礼美				<u> </u>	
担当	実務経験:有・無	エアライン	ノ業界にて地上	上職及び客室乗務員と	して実務経験あり。	
授業概要	外国人の価値観や歴史観あるいは習慣のような、異文化に対する基礎的な知識を学習し、日本との違いを明確に することでより質の高い接遇サービスを提供できるようになります。					
到達目標	<ul><li>●日本と外国との違いを学び、その違いを楽しめるようになる</li><li>●多角的でグローバルな視点から物事を判断する力を身につけ、外客接遇に活かせるようにする</li></ul>					
検定資格	なし・必修・任意	名称:				
教科書 教材	適宜プリント配布					
授業計画	<ul> <li>●異文化理解: カルチャーマップ(文化の違いの測り方)</li> <li>●ステレオタイプ: 日本とかかわりの深い国や地域の特性(文化・習慣・価値観等)に対する理解と興味を深める。そのイメージと、実際の状況や状態の相違点を比較しながら、外客接遇時に必要な配慮について考察する。</li> </ul>					
成績評価 方法	評価試験・出席状況・平常点(授業参加意欲)を総合評価して判断する。					
成績評価 基準	A:評価試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点 秀·優 B:評価試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点 良 C:評価試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点 可 D:評価試験 70 点未満、出席率 70%未満、平常点 不良					

#### 学生へのメッセージ

科目名	外客接遇サービスⅡ				科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース				授業形式	講義・演習
実施期	2年後期		単位数	後期 : 1 単位	時間数	後期 : 15 時間
	担当講師		l			
担当	実務経験:有・無	エアライン	ノ業界にて地上	職及び客室乗務員とし	<b>ンて実務経験あり</b> 。	
授業概要	外国人の価値観や歴史観あるいは習慣のような、異文化に対する基礎的な知識を学習し、日本との違いを明確に することでより質の高い接遇サービスを提供できるようになります。					
到達目標	<ul><li>●日本と外国との違いを学び、その違いを楽しめるようになる</li><li>●多角的でグローバルな視点から物事を判断する力を身につけ、外客接遇に活かせるようにする</li></ul>					
検定資格	なし・必修・任意	名称:				
教科書 教材	適宜プリント配布					
授業計画	<ul> <li>●異文化理解: カルチャーマップ(文化の違いの測り方)</li> <li>●ステレオタイプ: 日本とかかわりの深い国や地域の特性(文化・習慣・価値観等)に対する理解と興味を深める。そのイメージと、実際の状況や状態の相違点を比較しながら、外客接遇時に必要な配慮について考察する。</li> </ul>					
成績評価 方法	評価試験・出席状況・平常点(授業参加意欲)を総合評価して判断する。					
成績評価 基準	A: 評価試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点 秀·優 B: 評価試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点 良 C: 評価試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点 可 D: 評価試験 70 点未満、出席率 70%未満、平常点 不良					

字生へのメッセージ		

科目名	Screen English	科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース	授業形式	演習
実施期	2年後期 単位数 後期:1単位	時間数	後期 : 30 時間
J	担当講師	E-31H15V	WAN : 00 EILIN
担当	実務経験: 有・無		
授業概要	映画は生きた英語表現の宝庫です。視覚と聴覚を刺激しながら外国語を学ん Imagine, Feel and Digest を実感します。テキストは映画の名作、話題作品を 立つ授業である。		
到達目標	仕事や日常生活にすぐ使える英語表現を楽しみながら学ぶ。総合的な英語	運用能力を身に	つける
検定資格	なし・ 必修 ・ 任意 と名称:		
教科書教材	映画 DVD・話題・名作映画から作成した資料をもとに学ぶ		
授業計画	Vocabulary → Expressions →Listening→True/False questions →Partial Rol Discussion と授業を進める。 Review Quiz  Vocabulary → Expressions →Listening→True/False questions →Partial Rol Discussion と授業を進める。 Review Quiz  Vocabulary → Expressions →Listening→True/False questions → Partial Rol Discussion と授業を進める。 Review Quiz  Vocabulary → Expressions →Listening→True/False questions → Partial Rol Discussion と授業を進める。 Review Quiz  Vocabulary → Expressions →Listening→True/False questions → Partial Rol Discussion と授業を進める。 総復習と理解度テスト	e Play → Sumn	nary Grammar → ary Grammar →
成績評価 方法	下記評価基準に基づく		
成績評価 基準	A:授業内期末試験(理解度)80点以上、出席率80%以上、提出物·課題評价B:授業内期末試験(理解度)70点以上、出席率80%以上、提出物·課題評价C:授業内期末試験(理解度)60点以上、出席率70%以上、提出物·課題評价D:授業内期末試験(理解度)60点未満、出席率60%未満、提出物·課題評价	面良好、平常点良 西普通、平常点音	良好 普通

#### 学生へのメッセージ

What matters most in learning English is visual effects.!! Let's enjoy the films!!

1					1 -	
科目名	Chinese Skills Building in			科目区分	専門科目	
対象	語学集中科観光外語コー			授業形式	演習	
実施期	1年後期	単位数	後期:1単位	時間数	後期 : 25 時間	
	台中科技大学の講師					
担当	実務経験 : 有・無					
授業概要	The students will stay in learn about Taiwanese cu				e a sightseeing tour and	
到達目標	It will give the students a friends with Taiwanese st		op their Chinese skills, to	o experience Taiwand	ese culture and to make	
検定資格	なし・ 必修・ 任意	名称:中国語検定準4	₩			
教科書 教材	Students will be given a textbook and prints in Taiwan.					
授業計画	Group lessons Students will review pronipractise listening and read [Man-to-man study] Students will review what Practice exam & farewe Students will take a pract	ding. they studied in the group	o lessons and practise w	vriting with Taiwanes		
成績評価 方法	下記、評価基準に基づく					
成績評価 基準	A:評価試験(理解度)60; B:評価試験(理解度)50; C:評価試験(理解度)30; D:評価試験(理解度)30;	点以上、出席率 80%以上 点以上、出席率 70%以上	、平常点 良 、平常点 可			

#### 学生へのメッセージ

Enjoy studying Chinese in Taiwan, and make a lot of Taiwanese friends!